

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2022年 6月 16日

事業所名：かたつむりハウス道場南口

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分なスペースを確保できている。	子どもの人数にあったスペースだったと思う。	個室になるスペースも確保していきたい。
	2 職員の適切な配置	子どもの人数に応じて、職員を配置している。	ちゃんと配置されていたと思う。	
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	入口から段差のないようにバリアフリーにしている。視覚支援で子どもたちにわかりやすく、掲示するようにしている。	子どもにわかりやすく掲示されていたと思う。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	定期的に掃除や消毒を行っている。	わからない。	今後も掃除や消毒はしっかりと行っていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	一日の振り返りはその日の送迎後に行い、できない時は次の日の午前中に行っている。		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	まだ実施していない。		コロナが落ち着き次第行っていきたい。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修会があれば積極的に参加している。		外部での研修に積極的に参加し、施設内での研修も増やしていく。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一度のペースで行っている。また、必要に応じて、半年経たずに作成することもある。	作成してもらっていた。	
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	作成している。	されていたと思う。	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	記載している。	記載されていたと思う。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 t (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	子ども一人一人に応じて作成し、支援している。	してもらっている。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	職員の中で考えている。	わからない。	保護者や職員のからの意見を取り入れながら、活動プログラムを考えていく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	行っている。	平日と休日でプログラム内容が違ったりして、工夫されていたと思う。	
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員や子どもたちからやってみたいことや取り入れたいことを聞き、工夫している。	子どもたちが興味を持ちそうな内容がたくさん含まれていた。	今後も様々な活動内容を取り入れていく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	業務日報に記載し、支援開始前に職員に口頭でも伝えている。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	送迎後に行っている。できない時はLINEで情報を共有したりしている。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	行っている。		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	半年に一度のペースで行っている。また、必要に応じて、半年経たずに作成することもある。			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	参加している。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし	該当なし	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし	該当なし	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	行うよう努力している。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	行うよう努力している。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	積極的に参加している。		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナの影響で行っていない。	実施されていなかった。	コロナが落ち着き次第行っていきたい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナの影響で行っていない。	実施されていなかった。	コロナが落ち着き次第行っていきたい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に行っている。	してもらっている。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	行っている。	説明してもらっている。	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	児童発達のみで行っている。	実施されていなかった。	
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や面談時に共通理解を行っている。	送迎の際に話をしている。	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実施している。	送迎時に話を聞いてもらったり、アドバイスをしてもらった。	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	コロナの影響で行えていない。	実施されていなかった。	コロナが落ち着き次第行っていきたい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	行うよう努力している。	すぐに連絡が来て送迎時に対応していただきました。	
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	配慮している。	配慮されていたと思う。	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	SNSを利用して活動内容を発信している。	行事予定等は事前に教えてもらっている。SNSでも情報が発信されているため、わかりやすい。	
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時にも説明し、十分が対応を行っている。	十分に対応されていると思う。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	研修を行い、周知徹底している。	マニュアルがあることを知らない。	保護者にもマニュアルを配布し、周知徹底していく。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的実施している。	実施したことを連絡ノートで知らせてもらっている。	訓練を行うことを事前に知らせるようにしていく。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年に2回研修を行っている。		
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約書に身体拘束について記載し、保護者に説明している。		
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	行っている。		
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットがあった場合は会議で共有し、周知徹底している。		